



ペット防災教育  
を導入する学校が増えています



SAE しかできない

- 環境省が定める専門性と公平性をもった団体として活動する SAE が 2015 年から展開するペット防災ライセンス
- 犬・猫・小動物毎の豊富なペット防災カリキュラム
- シラバスの無料開示で貴校先生の負担なしを実現
- ペット災害危機管理士®教師認定を強力サポート

ペット防災教育導入校  
申請受付中

人もペットも豊かな社会が持続的に発展するためには、いつ起こるかかわからない災害を念頭においた社会創りが欠かせません。ペット防災教育を導入し、将来社会創りを牽引するひとりでも多くの人材を育てていくことは、学校にとっても社会的使命ではないでしょうか。



## 来年度に向け 今、資格発行団体の見直しをはかりませんか？

貴校学生様が目指すライセンスは **1** 年生から取得でき、**全** 国自治体で認められた **動物取扱責任者要件を満たす公認技能ライセンス** ですか

SAE 公認	学校目線	SAE 公認	学校目線	SAE 公認	学校目線	SAE 公認	学校目線
トリマーライセンス 導入メリット	●初級の実技試験は、 <b>全犬種対象</b> なので犬種確保の負担がなく導入しやすい	家庭犬訓練士ライセンス 導入メリット	● <b>専門コースでなくても</b> 他コースのカリキュラムをベースに導入することも可	動物介在福祉士ライセンス 導入メリット	● <b>愛玩動物看護師カリキュラムをベース</b> に導入することも可	動物臨床助手®ライセンス 導入メリット	● <b>愛玩動物看護師国家試験の合否に関わらず</b> 、公認技能ライセンスが事前に取得可
<p>●加入時の特例があるので難しい条件はなく <b>SAE 教師の選任・登録</b> がしやすい</p> <p>●第一種動物取扱業種別 7 種（販売・保管・貸出・訓練・展示・競り・譲受）に対応し、技能名称の付いた<b>唯一の全国自治体で認められた</b>ライセンスで、<b>就職</b>に役立つ</p>							
SAE 公認	学生目線	SAE からの 3 つのお約束				SAE 公認	学校目線
4 つのライセンス共通 導入メリット		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. SAE 専属チームが<b>打合せから導入までしっかりフォロー</b>します</li> <li>2. 導入後のフォローも万全。ライセンス試験に向けて、教師の不安や心配を払拭するための技能や指導方法などの<b>研修を本会負担で、毎年学校毎に実施、フォロー</b>します</li> <li>3. その他、<b>キャットグルーマー、ホリスティックアニマルアロマセラピー</b>など、学校で導入できる 4 つのライセンスや、学生が履歴書に書け、<b>貴校広報</b>としても活用できる <b>26 のペット資格</b>をご用意しています</li> </ol>					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 入学から <b>2 年を待たず</b>、1 年目に「初級」、2 年目に「中級」ライセンスが取得できる</li> <li>2. 「初級」から<b>永久ライセンス</b>。毎年の更新料や研修がないので、<b>永久に失効せず</b>、生涯にわたりライセンスにかかる<b>費用が安い</b></li> <li>3. <b>第一種動物取扱業種別 7 種（販売・保管・貸出・訓練・展示・競り・譲受）</b>に対応し種別が抜けないので、学生が事業を興す場合や、事業の転換、多角化に対応している</li> </ol>							



お気軽にお問い合わせください  
一般社団法人 全日本動物専門教育協会

TEL 03-5565-0533 担当 本多・森川

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-10-5 銀座オオイビル 5F

